

別紙 1

サプライチェーン温室効果ガス排出量算定支援実施要領

環境省の実施する「平成26年度金融機関等向けサプライチェーン排出量等の情報開示基盤整備事業委託業務」の一環として、委託事業の受託者である株式会社エヌ・ティ・ティ・データ（以下「NTTデータ」という）及び「株式会社NTTデータ経営研究所」がサプライチェーン温室効果ガス排出量の算定支援を実施します。算定支援の実施要領等は以下のとおりです。

1. 実施要領

- (1) 全体説明会（平成26年7月3日（木）及び7月7日（月）、東京にて開催予定）
参加いただく企業を対象とした全体説明会を開催し、サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定方法の概要、及び算定支援の進め方などにつき説明を行います。
- (2) 個別支援（平成26年7月～平成26年11月末実施予定）
参加企業へ、サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定に関する個別の支援を行います。個別支援の主な内容及び実施の流れは以下のとおりです。
 - ア) 算定方法の詳細説明
サプライチェーン温室効果ガス排出量の算定方法の詳細説明を行います。
 - イ) 算定項目（最大15項目）の該当・非該当の確認
各算定項目に対し、参加企業の事業活動が該当するかどうかを確認します。
 - ウ) 該当項目における把握可能な活動量の確認
イ) で確認した該当項目において、把握可能な活動量の確認を行います。
 - エ) 算定方法の検討
ウ) で確認した把握可能な活動量を踏まえて、算定に必要な排出原単位を確認し、算定範囲と算定方法の検討を行います。
 - オ) 算定項目の選定
エ) の検討結果に基づき、本年度に算定可能な項目の選定を行います。
 - カ) 活動量の把握
オ) で選定した項目について活動量の把握を行います。（活動量の把握については、参加企業自ら実施していただくこととなります）
 - キ) 排出量の算定
カ) で把握した活動量とエ) で検討した算定方法により、オ) で選定した項目ごとの排出量の算定を行います。
 - ク) 課題のとりまとめ

算定結果をもとに、算定範囲の拡大や算定精度の向上に向けた課題の整理を行います。

(3) データ入力

上記算定支援により算定されたサプライチェーン温室効果ガス排出量、及びその他の環境情報を、本事業にて構築する情報開示システムへ試行的に入力いただきます。(システムへの入力時期は平成26年11月以降を予定しています。)

入力いただく「その他の環境情報」の内容は、本事業により並行して検討を進める「環境情報(要約版)フォーマット(改訂版)」(仮)に記載される項目の入力となります。

2. 算定支援実施スケジュール

参加企業決定後の算定支援実施スケジュールは、以下を予定しています。

実施内容	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月
(参加企業応募期間)	←→						
(1) 全体説明会			△				
(2) 個別支援							
ア) 算定方法の詳細説明			←→				
イ) 算定項目の該当・非該当の確認			←→				
ウ) 該当項目における把握可能な活動量の確認				←→			
エ) 算定方法の検討				←→			
オ) 算定項目の選定				←→			
カ) 活動量の把握				←→			
キ) 排出量の算定					←→		
ク) 課題のとりまとめ							←→

3. その他の事項

- (1) 全体説明会はNTTデータ(東京都江東区豊洲)にて実施します。
- (2) 個別支援は各社にて実施します。
- (3) 参加企業名、算定結果は原則公表されます。

以上